



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

上場取引所 東

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 藤澤 義磨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷部 邦雄

TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,660	8.4	899	16.1	956	17.4	614	19.4
29年3月期第1四半期	8,912	3.5	775	37.6	814	33.8	514	45.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,042百万円 (%) 29年3月期第1四半期 98百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	57.52	
29年3月期第1四半期	48.30	48.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	34,512	24,803	67.3	2,175.00
29年3月期	34,959	24,174	64.5	2,112.96

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 23,221百万円 29年3月期 22,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		30.00		36.00	66.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		33.00		33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	6.2	3,200	2.9	3,450	2.0	2,150	1.9	201.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	11,177,000 株	29年3月期	11,177,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	500,330 株	29年3月期	500,330 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	10,676,670 株	29年3月期1Q	10,651,816 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の底堅さを背景に設備投資が堅調に推移し、人手不足も長期化する一方、実質賃金の伸び悩みから個人消費の回復ペースは緩慢な状態が続いております。また、欧米の政治情勢の不安定化や東アジアの地政学リスクが懸念され、先行きに慎重な見方が広がりつつあります。

このような状況下、当社グループでは、各社においてそれぞれの長をを活かした事業戦略を推進しながら、グループ間の連携も促進することで事業基盤の一層の強化とビジネスの拡大に取り組んでまいりました。

その結果として、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、アルゴグラフィックス及びグループ会社ともに堅調に推移したことから、売上高は9,660百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。営業利益につきましては、人員増や待遇改善により人件費を積み増す一方、コストコントロールにも努めたことから、899百万円（同16.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、614百万円（同19.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、当社の主要顧客である製造業のうち、半導体業界向けを中心に売上が伸長し、外部顧客への売上高は9,300百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益は935百万円（同19.7%増）となりました。

連結子会社である株式会社ジーダットが中心となって行うEDA事業につきましては、複数案件の期ずれが発生したこと、また、人員増等に伴う固定費の増加により、外部顧客への売上高が359百万円（前年同四半期比2.5%増）、セグメント損失が35百万円（前年同四半期はセグメント損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ446百万円減少し、34,512百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が7百万円減少、受取手形及び売掛金が740百万円減少、有価証券が210百万円減少、商品が362百万円減少、仕掛品が4百万円減少、その他が382百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比944百万円減の22,555百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が65百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が534百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比497百万円増の11,957百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が1,278百万円減少、未払法人税等が520百万円減少、賞与引当金が260百万円減少、役員賞与引当金が62百万円減少、その他が810百万円増加したことにより、前連結会計年度末比1,311百万円減の6,879百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が48百万円増加、株式給付引当金が11百万円増加、役員株式給付引当金が4百万円増加、その他が171百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比237百万円増の2,830百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比1,074百万円減の9,709百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が223百万円増加、その他有価証券評価差額金が427百万円増加、退職給付に係る調整累計額が13百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比628百万円増の24,803百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金191百万円、投資活動により得られた資金0百万円、財務活動により使用した資金405百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ218百万円減少（1.8%減）し、12,216百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は191百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益956百万円、減価償却費24百万円、のれん償却額61百万円、退職給付に係る負債の増加額65百万円、株式給付引当金の増加額11百万円、売上債権の減少額733百万円、棚卸資産の減少額368百万円、前受金の増加額569百万円、その他の流動負債の増加額175百万円であり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額260百万円、役員賞与引当金の減少額62百万円、前渡金の増加額387百万円、その他の流動資産の増加額18百万円、仕入債務の減少額1,278百万円、未払消費税等の減少額21百万円、法人税等の支払額774百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は0百万円となりました。

収入の主な内訳は、関係会社株式の売却による収入74百万円、会員権の満期償還による収入10百万円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出15百万円、差入保証金の差入による支出51百万円、子会社株式の取得による支出10百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は405百万円となりました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額391百万円、非支配株主への配当金の支払額13百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

先進国における政治情勢の不安定化や経済・金融政策に対する不透明感など、先行きに慎重な見方が強まりつつありますが、当社グループの主要顧客である製造業においては、先端技術の取り込みや事業環境の変化への対応といった課題に関わる研究開発等を積極的に進めており、現時点では当社グループの事業に大きな変化はございません。そのため、平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,432,572	13,424,880
受取手形及び売掛金	7,835,420	7,095,373
有価証券	610,159	399,282
商品	615,130	253,040
仕掛品	56,738	52,295
原材料及び貯蔵品	6,467	4,664
その他	943,509	1,325,851
流動資産合計	23,499,999	22,555,388
固定資産		
有形固定資産	195,055	195,153
無形固定資産		
のれん	1,396,422	1,339,632
その他	121,576	112,642
無形固定資産合計	1,517,999	1,452,274
投資その他の資産		
投資有価証券	8,541,514	9,076,405
長期預金	600,000	600,000
その他	604,974	633,504
投資その他の資産合計	9,746,489	10,309,909
固定資産合計	11,459,543	11,957,337
資産合計	34,959,542	34,512,725
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,185,682	2,906,831
未払法人税等	813,063	292,217
賞与引当金	501,109	240,923
役員賞与引当金	80,000	17,500
その他	2,611,732	3,422,155
流動負債合計	8,191,587	6,879,626
固定負債		
退職給付に係る負債	2,036,119	2,084,307
株式給付引当金	30,884	42,857
役員株式給付引当金	14,800	19,752
その他	511,261	683,167
固定負債合計	2,593,065	2,830,084
負債合計	10,784,653	9,709,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,873,136	1,873,136
資本剰余金	2,072,996	2,072,960
利益剰余金	16,922,815	17,145,816
自己株式	△690,942	△690,942
株主資本合計	20,178,005	20,400,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,684,853	3,112,678
退職給付に係る調整累計額	△149,183	△135,998
為替換算調整勘定	△154,315	△155,889
その他の包括利益累計額合計	2,381,354	2,820,790
新株予約権	1,080	1,080
非支配株主持分	1,614,448	1,580,172
純資産合計	24,174,888	24,803,014
負債純資産合計	34,959,542	34,512,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,912,784	9,660,022
売上原価	6,704,593	7,292,946
売上総利益	2,208,190	2,367,075
販売費及び一般管理費合計	1,432,873	1,467,204
営業利益	775,317	899,871
営業外収益		
受取利息	20,625	10,188
受取配当金	51,806	62,157
その他	1,661	14,816
営業外収益合計	74,093	87,162
営業外費用		
持分法による投資損失	29,054	29,670
その他	5,363	555
営業外費用合計	34,418	30,226
経常利益	814,991	956,807
特別利益		
新株予約権戻入益	7,614	—
特別利益合計	7,614	—
税金等調整前四半期純利益	822,606	956,807
法人税、住民税及び事業税	353,713	345,029
法人税等調整額	△49,327	5,714
法人税等合計	304,386	350,743
四半期純利益	518,220	606,063
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,692	8,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	514,527	614,098

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	518,220	606,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△594,086	427,824
為替換算調整勘定	△23,462	△126
退職給付に係る調整額	13,131	13,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,048	△4,286
その他の包括利益合計	△616,465	436,596
四半期包括利益	△98,245	1,042,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,504	1,052,324
非支配株主に係る四半期包括利益	△29,741	△9,664

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	822,606	956,807
減価償却費	23,486	24,479
のれん償却額	61,687	61,687
賞与引当金の増減額(△は減少)	△217,301	△260,186
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△55,000	△62,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	49,807	65,163
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	11,972
受取利息及び受取配当金	△72,431	△72,345
持分法による投資損益(△は益)	29,054	29,670
売上債権の増減額(△は増加)	1,448,482	733,292
たな卸資産の増減額(△は増加)	751	368,336
前渡金の増減額(△は増加)	69,134	△387,737
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△62,083	△18,685
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,712,291	△1,278,851
前受金の増減額(△は減少)	948,256	569,100
未払消費税等の増減額(△は減少)	27,299	△21,669
その他の流動負債の増減額(△は減少)	385,740	175,067
その他	1,659	4,188
小計	1,748,857	897,788
利息及び配当金の受取額	68,726	67,839
法人税等の支払額	△496,110	△774,175
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,321,473	191,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,626	△15,389
差入保証金の差入による支出	△343	△51,574
子会社株式の取得による支出	—	△10,000
関係会社株式の売却による収入	—	74,823
会員権の満期償還による収入	—	10,000
その他	△1,186	△7,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,156	720
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	54,234	—
配当金の支払額	△289,051	△391,709
非支配株主への配当金の支払額	△18,089	△13,948
その他	3,247	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,658	△405,658
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78,128	△5,033
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	950,531	△218,518
現金及び現金同等物の期首残高	9,028,466	12,434,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,978,997	12,216,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。